



「二十歳」前の頃

校長 額賀俊光

今から三十年前、高校三年の頃の自分を振り返ると、「周りの友達が進学するから、自分も進学しようかな?」人並みに理由にいたので、「数学をもつと勉強しようか、工学部にでも行つて、建築家になろうかな?」T大学には行きたいが、点数が足らない、どうしよう? と、何とも心許ない、周りに流されるだけの十八歳でした。お世辞にも「数学を勉強するために大学進学する!」等といった、格好良いことはこれっぽっちも思つていませんでした。

今からおよそ二〇〇年前のフランス革命の頃、フランスにはガロアという二十歳前の若者が共和制を支持し、当時の政府を言論や時には行動によって攻撃した。

一方、ガロアは数学者としては早熟の天才で、その後の現代数学の重要な概念の一つである「群」に気づいた人物です。5次以上の方程式が代数的に解けるための必要十分条件は「根の置換群が可解」であるというこ

とを証明した人物です。しかし、当時の数学は彼の先鋭的概念が理解できず、その業績が評価されずに更に数十年以上の時が経った。彼の活動は、二十歳前です。更に劇的なことに、ガロアは決闘によつて二十歳で亡くなります。その遺書の中の一節、「僕には時間がない…」は、あまりにも有名です。

こんな物語を知つた時、私は二十歳になつっていました。

片や歴史に残る数学の業績を残した天才、私自身は、明日の「演習問題」の解答も思いつかない情けなさ。こんな自分で良いのかとつくづく嘆きました。学生とはいえ、社会に何らの貢献もしていない自分が厭になつたことを憶えています。

さて、来年夏の参院選から、十八・十九歳の若者が新たに有権者として一票を投じることになります。本校の三年生全員と二年生の約38%が、参政権を持ち投票することになります。皆

P T A 活動ができるよう、務めて参りますので、よろしくお願い致します。

保護者の皆様のご協力をお頂きながら、一緒に笑い、楽しいP T A活動ができるよう努めさせて頂きたいと思います。よろしくお願いします。

平成27年度 P T A 役員

副会長 黒澤哉子

書記 山中洋子

副会長 鈴木道子

「え? そば打ち講習会でそばが打てるの!?」そこのワンフレーズで本部役員になる事を決め、早三年目を迎えるました。そば打ちは回を重ねることに上達しましたが、役員としてお役に立つているかはナゾです。しかし楽しく活動させていただいております。

正直、活動内容を知らず、避けておりました。が、父兄同士のコミュニケーションを通し、家庭に子供たちに役立つ活動をすることだと分かりました。後程、バレーやそば打ちが行われます。是非一度、休日を調整して頂きました。会員の皆様に楽しく受講して頂きました。

クローケには、他県から宿泊で参加した方がキヤリーパックやお土産袋などを次々に預けにいらつしいましたが、問題なく運営できました。係として参加してみて、大勢の方の入念な準備と協力によつて、このような大きな大会が運営されているということがわかりました。

第61回関東地区高等学校PTA連合会大会茨城大会に参加して

副会長 鈴木道子

書記 山中洋子

副会長 鈴木道子

昨年は、文化祭と三周年記念式典を役員として参加させて頂きました。

ご協力のもと、より良いP T A活動ができるよう、務めて参りますので、よろしくお願い致します。

会計 長山安代

保護者の皆様のご協力

を頂きながら、一緒に笑い、楽しいP T A活動ができるよう努めさせて頂きたいと思います。よろしくお願いします。

